

スポーツの秋の交流会

10/7

就労継続支援事業所の交流会が行われました

就労継続支援事業所である、「みどりの丘」(上岸)と「みどりの丘えまつ」(下長尾)の利用者交流会が高郷グラウンドで行われました。

交流会には川根本町民生委員児童委員協議会の会員や社会福祉協議会の職員を含め、総勢55人が参加し、グラウンドゴルフを楽しみました。

参加者たちはお互いに声を掛け合いながら競技を行い、ホールインワンに歓声をあげるなど、秋の一日を満喫する交流会となりました。



●お互いに声を掛け合いながら競技する参加者

相手に寄り添う支援を

9/13

赤十字奉仕団研修会が実施されました

「健康生活支援講習」として地域における高齢者支援についての講習会が行われ、川根本町赤十字奉仕団から団員29人が参加しました。

日本赤十字社静岡県支部の指導員からは、支援活動ではまず第一印象が大切であること、心構えや留意点などについて説明がありました。

また、災害時の炊き出しメニューの試食・説明もあわせて行われました。

佐藤京子委員長は「この講習を団員本人や、その家族のために、また奉仕団活動である施設ボランティアや見守り活動に生かしていきたい」と話しました。



●指導員からの講義を受ける団員の皆さん

10/7

世界に羽ばたく高校生

川根高校で海外研修報告会が実施されました

川根高校のセミナーハウスにおいて、今年度の海外研修参加者による成果報告会が実施されました。

全校生徒のほか、行政関係者や、インド研修で協力をいただいたゾーホージャパンの迫社長など多くの傍聴者が集まる中、カナダ研修の参加者1人とインド研修の参加者5人が、それぞれの体験や学習成果について報告を行いました。

発表を聞いた鈴木敏夫町長は「自信に満ちた発表だった、こうしたことが人を大きく成長させるきっかけになる」と講評しました。



●参加者の将来につながる大切な経験となったようです

9/17~18

素早い連携に向けて

山林火災連携訓練が実施されました。

高郷河川敷多目的広場において、静岡市消防局島田消防署川根北出張所・静岡市葵消防署による合同訓練が行われました。

本訓練は、林野火災の現場対応を行う川根北出張所、支援のために駆けつけた静岡市葵消防署管内の3つの隊が連携して消火活動を行うという想定で実施されました。

葵消防署石野署長は「こういった訓練により、消防広域化による災害対応力の強化を知ってもらうことが住民の安心につながる」と話しました。



●延焼を防ぐための放水幕の設置訓練

互いの技術を学ぶ合同訓練

10/9~10

静岡市消防局の山岳救助訓練が行われました

尾呂久保地内の林道において、静岡市消防局島田消防署川根北出張所・静岡市葵消防署による合同訓練が行われました。

林道から滑落した人を救助するという想定で行われた訓練では、装備や機材による救助方法の違いについて相互に確認をしました。

訓練に際し静岡市消防局河村警備担当課長は「お互いの機材と救助方法を確認することがいざというときの連携に役立つ。実際の出動時に役立ててほしい」と話しました。



●装備機材で変わる作業速度などについて確認しました

響きわたるは感謝の音色

9/22

赤石太鼓コンサートが開催されました

文化会館のホールを会場に、第14回赤石太鼓コンサートが開催されました。

当日は赤石太鼓保存会のほか、川根高校郷土芸能部、友情出演として駆けつけた伊豆市の天城連峰太鼓や浜松市の遠州天竜太鼓も演奏を披露、演目の終了後には興奮さめやらず席を立たない観客のために、アンコール演奏が急遽行われるといった一幕も見られました。

コンサートの開催に際し、保存会の松岡会長は「37年間の活動を続けられてきたのは町の人に愛されているから。今後も力を入れて活動していきたい」と感謝を述べました。



●どの演奏にも惜しめない拍手が送られていました